



< 11月号 >

朝三中だより

朝霞市立朝霞第三中学校
平成 29 年 10 月 31 日発行

〒351-0023

朝霞市溝沼 1043-1

TEL 048 (464) 7575

FAX 048 (460) 2280

<目指す学校像> 一人一人が輝き 笑顔あふれる学校

一生に一度の仲間と 最高の歌声を

校長 九鬼 武



秋の深まりとともに、各地から紅葉の便りが届く季節となりました。

本校では、2学期の一番大きな学校行事となる合唱コンクールを10月27日に行いました。今年例年使用している市民会館が改修工事で使えないため、本校の体育館で行いましたが、「響かせる 青春のメロディー 一生に一度の仲間と最高の歌声を」のスローガンのもと、体育館中に響き渡る迫力のある学年合唱、そして、それぞれのクラスの気持ちのこもった歌声で、素晴らしい合唱コンクールとなりました。

保護者の皆様には、会場の収容人員の関係で、例年、合唱コンクール当日を見ていただくことができないので、今年も1週間前の学年リハーサルを見て頂きました。ご覧いただいた保護者の皆様には、リハーサルの生徒たちの姿から、どのようなことを感じられたでしょうか。

私は、ステージで歌っている生徒の姿や表情、観客席で他のクラスの合唱を一生懸命に聞いている姿などから、これまでの各クラスの取組やドラマが感じられ、本番のクライマックスに向け、互いに良い刺激を受けており、これからが楽しみだと思いました。実際、その後の練習には各クラスとも一層熱が入り、1週間後の本番では、見違えるほど上達した合唱を歌い上げていました。中でも、3年生の合唱は後輩たちの目標となる見事なものでした。3学年金賞の3年2組は、11月7日に戸田市文化会館で行われる南部・南地区音楽会に出場しますが、三中の代表として他のクラスの分も、思いっきり青春のメロディーを響かせてきて欲しいと思います。



さて、合唱コンクールが終わりましたが、これですべて終わりという訳ではありません。合唱の練習を始めた頃と今とを比べてみると、今の方がクラスの団結力や協力性も強くなっているはずです。この合唱コンクールを通して築き上げてきたクラスの絆や、一人一人が学んだことを、これからの学校生活に生かしていくところに新たな成長があり、意味あるものとなります。

部活動でも、大きな大会への出場や優勝、あるいは自己記録更新という目標に向かい、部の皆で気持ちを合わせながら日々努力を重ねています。同じように、クラスにおいても、この合唱コンクールを機に、一生に一度の仲間と、これからどのような学級にしていくのかを皆で考え、実現させて欲しいと思います。

合唱コンクールは、音楽の授業に加え、生徒と教師が一緒になって合唱を作り上げており、人間的なふれあいの中で、感動や喜びを感じることができます。学校においては、合唱コンクールの結果だけでなく、その取組の過程で築かれた互いの信頼関係を大切にしながら、これからの教育活動に繋げてまいります。